



八和田小だより

【学校教育目標】 『**◎**さしい子・**◎**かるまで学ぶ子・**◎**くましい子』

《3月11日 あの日のことを忘れない》

東日本大震災から、3月11日で12年となりました。あの日のことを忘れないために、3月10日（金）避難訓練（ショート訓練）とその時に校長が体験したことを全校児童に放送で伝えました。また、児童全員が12年前の映像を視聴しました。（以下、伝えた内容です）

3月11日で東日本大震災から12年になります。12年前というと6年生も生まれたばかりの人や、お母さんのおなかの中にいた人もいます。1年生から5年生は当時のことを知らないと思います。

当時、私（校長）は東松山市の小学校で5年生の担任をしていました。その時の体験をお伝えすることで、少しでも震災を風化させないことになるのではと思います。

平成23年3月11日（金）14時46分頃、突然大きな揺れを感じ、それが経験したことのないくらい長い時間続きました。揺れが収まってから、児童全員が校庭へ避難しました。低学年の児童は帰りの用意を始めているというときでした。とても寒い日で、急いで校庭に避難をしたため温かい上着もなく、子供たちは寒さに震えていました。時折大きな余震もあり、安全のためしばらく校舎の中に入れない状況が続きました。時間がたつにつれ



て、地震の怖さで泣き出してしまう児童がどんどん増えていきました。その間も地震が続いています。

電話もつながらず、1時間ほど校庭にいと、保護者の皆さんが学校に集まりはじめました。そして、引き渡しによる下校をしました。上履きのままの下校です。

お家の方が仕事などで、最後の児童のお迎えが午後9時でした。それでも、全員無事に保護者の方にお渡しすることができてほっとしたことを覚えています。

その間、学校近くの道路に被害がないか見回りをしました。道路は大渋滞で車はなかなか動きませんでした。

皆さんのお家の方でも、東京までお仕事に行っている人がいると思います。テレビの映像では、東京方面から家に向かうたくさんの人々が歩道にあふれていました。本当にこれまでにない経験でした。

この経験で思ったことがあります。それは「災害は起こる」ということです。学校では避難訓練をしていますが、改めて訓練に緊張感をもって臨み、体で覚えることが大事だと実感しました。児童は、避難訓練は真剣に取り組んでいます。これからも、いざという時のために、自分の身を守る力をつけることを意識して取り組んでいきます。



そして、いざという時、慌てないように日頃からご家庭でも登下校時に大きな地震があった場合、家族と連絡が取れない場合はどこに集まるなど話題にしていただければありがたいです。

《3月7日から新しい通学班での登校です》

3月6日（月）の一斉下校にて、来年度の新通学班編成を行います。新旧の引継ぎ後、新通学班にて下校し、翌日から新しい通学班での登校が始まりました。

6年生は新通学班の最後尾につき通学班を見守りながら登校することとなります。保護者や地域の皆様のご協力を頂き、今年度も大きな事故なく登下校することができました。これからも、どうぞよろしく申し上げます。

《卒業を祝う会が行われました》

3月1日(水)の3.4校時に『卒業を祝う会』が行われました。感染予防のため、本番はそれぞれの学年での取組を事前に撮影したのを見る方法としました。

各学年のリモートが接続でき視聴の準備ができたなら、後期代表委員による放送での進行で前半が始まりました。それぞれの学年が工夫した出し物で大変盛り上がり、6年生への感謝の気持ちが伝わりました。

後半は、ライブ配信で1年生が6年生へのプレゼントを渡してくれた映像をみんなで視聴しました。

プレゼントをもらい、じっくりと眺めている6年生の姿が印象的でした。6年生にとっても、他の学年にとっても、素敵な時間になりました。

卒業まであと少し。1日1日を大切にしてほしいと思います。



《クラブ活動・委員会活動、縦割り活動が今年度最後になりました》

3月3日(金)のクラブ活動、3月8日(水)の縦割り活動、3月10日(金)の委員会活動が今年度の最終となりました。6年生が1年間、それぞれの活動をリーダーとなって取り組んでくれました。

異年齢集団で遊ぶ縦割り活動では、校庭で遊んだ後、1年生から5年生が、6年生に感謝の気持ちを伝えました。また6年生からは、感謝とお別れの言葉がありました。縦割り活動は、いつもみんなが楽しみにしていました。6年生の皆さん、これまでの縦割り活動での遊びをまとめてくれて、楽しい時間をつくってくれてありがとうございました。



《卒業式の練習が順調に進んでいます》

3月6日(月)から卒業式の練習が始まりました。6年生の「起立・礼・着席」の動きや卒業証書を受け取る態度に、6年間の成長を感じました。また、5年生は、退場するときに「威風堂々」の合奏で6年生を送る演奏の練習を頑張っています。合奏の仕上がりも練習するたびに上達しています。

感染症対策から、在校生の式場での参加は4・5年生ですが、卒業式当日は、1年生から3年生は、教室でのリモート映像で6年生の姿を視聴します。

門出の式では、大くすの周りに1年生から5年生が花道をつくり、6年生に最後のお礼を伝えながら卒業を祝福したいと考えています。

